

子育て、我が家流！

問い合わせ 総務課人権推進・市民活動担当

市では、3月に第5次日高市男女共同参画プラン(計画期間：令和3年度～7年度)を策定しました。本プランでは、男性の育児休業(育休)取得促進を取り組みの一つとしています。

女性に比べると、男性の育休取得は進んでいません。また、これまで「育休は女性が取るもの」と考えられていたこともあり、男性の育休に対してイメージがつきにくいことや、制度が整っていても取得をためらう人が多いことも事実です。

そこで、男性の育休について皆さんに知っていただくため、実際に取得した経験者の声を紹介します。



▲第5次日高市男女共同参画プラン

育休取得経験者インタビュー

名前 R・Sさん(高麗川)
パパ歴 4年1か月
育休期間 1か月
得意料理 カレー

◆育休取得前

【取得するに当たって経験者のアドバイス】

普段から自分が行っている仕事を上司・部下・同僚と共有し、引き継ぎを漏れなく行うようにしましょう！

◆育休中

【家事・育児の分担】

夫婦で話し合って分担していました。自分の担当以外の家事・育児も、気付いたら率先して動くことで、妻の負担が減り心の余裕が生まれ、家庭内の雰囲気も明るくなると感じました。

妻は夜中の授乳などがあり、まとめて睡眠を取れないのが一番大変そうでした。



【印象的な出来事・エピソード】

おむつ交換・掃除・洗濯・長男の幼稚園送迎などをしていると1日があっという間に過ぎていきます。午後4時30分ごろが入浴タイムだったので、午後2時ぐらいになると「今日も一日終わりだなあ」と感じました。

◆取得後

【育休取得のメリット・デメリット】

メリット 育児に長い時間携わることで、乳児の日々の成長を実感できます。

デメリット 育休取得中、職場の同僚の負担が増えること。取得期間が1か月間だったこともあり、収入面で大きなデメリットは感じませんでした。

【育休を取得しやすい職場環境とは？】

職場の上司が促してくれたら取得しやすいと思います。



パパママ教室参加者インタビュー①

名前 横手聖人さん(鹿山)
得意な家事 風呂掃除
いつも浴槽だけでなく壁までピカピカに磨き上げます！



【出産・育児のために休みを取る予定は？】

有休が比較的取りやすいので活用したいと考えています。

【出産後について】

出産後の妻は大変だと思うので、家事や育児を進んでやっていきたいです。

シフト勤務という事もあり、時間が合えば夫婦と一緒にご飯を食べるようにしていますが、子どもが生まれてからもできるだけ家族と一緒に食事をしたいです。

【妻からのコメント】

沐浴をやってもらえるとその間に他のことができるのでありがたいです！

【妻へのコメント】

筋肉をつけて沐浴頑張ります！

パパママ教室参加者インタビュー②

名前 K・Sさん(原宿)
得意な家事 掃除



【出産・育児のために休みを取る予定は？】

出産に合わせて数日間取得できる休みがあるので、そちらを利用したいと考えています。

【出産後について】

やれる時には家事全般頑張りたいです。

週末はいつも夫婦で一緒にお出かけをしてきたので、出産後もこうした時間を大切にしていきたいです。

【妻からのコメント】

妊娠中は特に負担になる掃除機がけをしてくれるので助かります！

【妻へのコメント】

腰痛や手のむくみなどに悩まされており、毎日辛そうなので心配しています。元気な赤ちゃんに会える日を楽しみにしています。

イクメン必読！
育児参加を
応援する冊子が
無料で読めます



▲県ホームページ



▲厚生労働省ホームページ

6月23日(水)から29日(火)は
男女共同参画週間です

◆男女共同参画に関する図書の展示

期間 6月23日(水)～29日(火)

場所 市立図書館

◆パネル展「スポーツと女性」

期間 7月2日(金)～8日(木)

場所 文化体育館「ひだかりアリーナ」ミニギャラリー